

**AIMR の International Advisory Board のメンバーである井上明久先生が Acta Materialia Gold Medal を受賞しました。**

材料研究分野において卓越した能力とリーダーシップを発揮した研究者に授与される Acta Materialia Gold Medal の受賞者に、AIMR の International Advisory Board のメンバーである井上明久先生が選ばれました。バルク金属ガラスに関する材料科学の発展に、開拓者および牽引者として残した多くの優れた業績が評価されて今回の受賞となりました。

本メダルは、Acta Materialia, Inc が 1974 年から毎年贈呈しているものです。過去の受賞者には世界各国の名立たる材料研究者が名を連ねており、本国からは、近藤淳東邦大学名誉教授(近藤効果の解明 1991)、および、増本健本学名誉教授(アモルファス金属 1998)に続いて3人目の栄誉です。

3月26日 The WPI-AIMR Annual Workshop (仙台国際センター)において授賞式が行われ、Acta Materialia の Executive Secretary でありカーネギー・メロン大学の Ted B. Massalski 教授により、メダルが授与されました。

詳しくは[こちら](#)をご覧ください。